


4月の「図書館おすすめ絵本」です

栗盛記念図書館では、毎月第3金曜日の10時～11時まで、乳幼児向けの「おひざにだっこのおはなし会」（主催：おはなしの森）を定期開催しております。会場は1階多目的室、申し込み不要、無料、出入りも自由です。お気軽に遊びにきてください♪

★ 新着絵本 ★

	書名	「あけないでください！」		分類	Eア
	著者	ラルフ ブチュコウ//えぶん かわはら あかね//やく	出版社	パイインターナショナル	
<p>動物園から逃げたくて、うずうずしているアライグマと仲間たち。逃げられてしまったら大変…！動物のおしりを押ししたり、本をさかさまにしてふったり、鼻を使って動物たちにペンキを塗ったり…。からだを使って親子で一緒に遊びながら楽しめる、参加型絵本。（所蔵：栗盛）</p>					
「ねこのおと」	ごはんを「かりかり」。紙袋を「がさがさ」。爪とき「ばりばり」。おだやかな寝息「すーすー」…。聞こえてくるよ、きみの「おと」。ねこの気配とぬくもりをとじこめた絵本。（所蔵：栗盛）				
「ねこねむる」	「おおかみ おきる」、「うまうたう」、「なまけものならぶ」など、生きもの名前で韻を踏んだシンプルな文章と、ダイナミックなタッチで描かれた色鮮やかな絵本。（所蔵：栗盛）				
「こっちとあっち」	「ぼく」がいるのは「こっち」。「ともだち」がいるのは「あっち」。あっちからともだちがやってくると、たのしいけれど、けんかになることも。すると、ともだちは帰ってしまう。今度はぼくが「あっち」に行くことに…。「赤ちゃんから絵本」シリーズ。（所蔵：栗盛）				
「そつえんセブン」	ある日、卒園式の準備をしているところに現れたそつえんセブン。早速みんなといっしょにありがとうカードを作るなど一緒に準備を進めますが、とうとう卒園式の日がやってきて…。セブンの行事えほんシリーズ。みんなで歌える卒園ソング付き。（所蔵：栗盛）				

★ 『お花見』の絵本 ★

	書名	「おはなみくまちゃん」		分類	Eオ
	著者	シャーリー パレント//ぶん デイヴィッド ウォーカー//え 福本 友美子//やく	出版社	岩崎書店	
<p>桜が満開になりました。くまちゃんたちはお花見をすることに。バスケットを準備して、太鼓を叩き、凧を持って、お花見の始まりです！美しい色彩で、くまちゃんたちの愛らしい仕草や表情を描いた、ゆたかな心を育てる絵本。（所蔵：栗盛）</p>					
「おはなみバス」	りすさんがバス停で待っていると、おはなみバスがやってきた。運転手はくまさん。「さくらやまにいきますか？」「いきますよ。おのりください」。うさぎさん、たぬきさんもお花見弁当を作ったのってきて…。巻末に、行事のミニ解説つき。（所蔵：比内）				
「おはなみ」	お花見の翌日、ハルトが公園にあそびにいくと、ミキとおばあちゃんがそうじをしています。「どうしてゴミをかたづけてるの」とたずねるハルトでしたが…。人と自然の関わり方に気づくことができる絵本。（所蔵：栗盛/花矢）				
「こげぱんのおはなみ」	何事もなげやりで後ろ向き、あきらめも早いこげぱんの「こげぱん」と仲間たちを描くシリーズの第2弾。きょうはみんなで、お花見に行く日。器用でものしりな、こげクリームぱんに支度を手伝ってもらいますが…。（所蔵：栗盛）				
「おばけの花見」	今日は「おばけ長屋」のお花見です。あねさんのつまびく三味線にうっとり、みんなは浮かれて踊りだします。ところが急に空が曇ってきて…。（所蔵：おおとり号）				